

教育目標：ともに伸び あしたを創る

令和8年1月



三和小だより

三和小学校
ホームページ



1月9日校内書初め大会

4年生の様子です。自分らしい
字が書けたでしょうか。



みんなのためにできること

校長 堀川 邦夫

1月8日から、三和小学校の3学期がスタートしました。冬休み中に大きな事故やケガの連絡がなく、安心しております。3学期も子どもたちの安全を最優先にした教育活動に取り組んでまいります。

始業式では、子どもたちに「みんなのためにできること」について以下のような話をしました。

「三和小学校の3学期は、約50日です。この50日をどう過ごしていくか考えてください。校長先生は、この冬休みに特別教室のカーテンの修繕をしました。どこを直したか見てくださいね。もし破れていたカーテンを見つけたら、校長先生に教えてください。3学期には『みんなのためにできること』を考えて実行してくれるとうれしいです。三和小学校は、今年度、青少年赤十字に加盟しました。みんなのために、『気づき、考え、実行する』人が増えてほしいと願っています」

「みんなの気持ちが温くなるあいさつをしている」「清掃活動に積極的に取り組んでいる」「困っている人に進んで声をかける」三和小学校にはみんなのために自分の力を発揮して取り組んでいる子どもがいます。このように意欲的に取り組む子どもがもっと増えるよう、職員でよい場面を見つけたらすぐに賞賛をするなど、たくさんの子どもたちが自信をもって取り組めるように支援していきます。

今年もご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2 学期末 学校評価アンケートの結果をお知らせします

12 月に保護者の皆様からご協力いただいた学校評価アンケート及び、児童アンケートの結果をお知らせします。表の左側（第 1 回）の評価は 7 月に実施したもの、右側（第 2 回）の評価は、12 月に実施したものです。冬季休業中に全教職員で、課題の洗い出しと改善のための検討を職員で話し合い、よりよい三和小学校（生活面、学力面、健康面）に向けて方策を決めていきました。今後とも、ご意見等がありましたら、ご連絡をお願いいたします。

R 7 2 学期末 保護者アンケート 肯定的評価

質 問 項 目	第1回肯定的評価	第2回肯定的評価
1 お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	92.8%	92.3%
2 お子さんは、学習したことが「わかる」「できる」「楽しい」と言っている。	80.8%	83.4%
3 お子さんは家庭学習の習慣が身に付いている。	74.2%	73.4%
4 お子さんは、家庭や地域であいさつやお礼をいうことができている。	85.6%	88.8%
5 お子さんは、場や人に合った正しい言葉遣いをしている。	76.7%	76.9%
6 家庭で、いじめや差別が許されないことを話題にしている。	90.4%	94.6%
7 お子さんは、家庭や地域で、運動したり体を動かして遊んだりしている。	83.2%	82.2%
8 お子さんは、家庭で決めた「メディアのルール」を守ろうとしている。	62.9%	61.0%
9 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣が身に付いている。	83.2%	83.4%
10 学校は、家庭や地域と協力して、子どもたちの安全確保に努めている。（登下校・不審者対策・災害への対応等）	88.1%	93.8%
11 学校は、便りやホームページ等で子どもたちの様子や学校の方針について、適切に知らせている。	93.0%	96.2%
12 学校は、お子さんの悩みや相談に対して親身に対応し、子どもたちのより良い人間関係づくりに取り組んでいる。	86.9%	92.4%
13 学校は地域のよさ（人・もの・文化）や専門機関（市・区・外部講師）を活用し、教委活動や子どもたちの心身の成長を図るよう努めている。	92.3%	94.7%

○自由記述について

アンケートでは、保護者の皆様から自由記述でのご意見もいただき、ありがとうございました。

全校に関わる内容について、対応等をお知らせいたします。

- ・1 学期末のアンケートと同様に、徒歩での登下校についてのご意見をいただいております。バス通学に関する保護者のお考えとして、三和区総合事務所に記述内容を伝えさせていただきました。バス通学の範囲が広がるよう、今後も継続して要望していきます。
- ・感染症の流行などの情報をできるだけ早く伝えてほしいという意見をいただきました。2 学期は該当学年のみ配付していた学級、学年閉鎖の連絡を全校一斉に配信し、全学年で感染予防に対応できるようにしていきます。また、配信システムの件名を分かりやすく改善いたします。
- ・児童同士のトラブルが起きた時には、トラブルの概要だけでなく、指導した内容や相手の様子等も丁寧にお家の方へ伝えていくようにいたします。

R7 2学期末 児童アンケート 肯定的評価

質 問 項 目	1学期肯定的評価	2学期肯定的評価
1 学校に来るのが楽しい。	94.3%	90.8%
2 自分の考えを絵や文章で表したり、発表したりしている。	83.5%	84.0%
3 話合いや班活動に積極的に取り組んでいる。	93.3%	93.2%
4 家庭学習（学年×10分以上）に毎日取り組み、課題を期限までに出している。	91.3%	89.4%
5 「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」を心を込めて伝えている。	97.4%	95.7%
6 丁寧な言葉で話したり、「さん」をつけて、友達を呼んでいる。	83.5%	80.7%
7 友達の行動や考えのよさを見付けている。	94.4%	89.8%
8 友達にふわふわ言葉を使ったり、ふわふわ行動をしたりして、仲よくしようとしている。	95.4%	98.5%
9 体を動かすことが好きだ。	91.2%	90.8%
10 自分のめあてをもって体育の授業に取り組んでいる。	94.8%	95.2%
11 家庭で決めた「メディアのルール」を守って生活している。	90.7%	84.6%
12 早寝・早起き、朝ご飯など規則正しい生活をしようと心がけている。	93.2%	90.3%
13 追いかけてこや急な飛び出しなどしないで、安全に気を付けて登下校している。	98.3%	93.2%

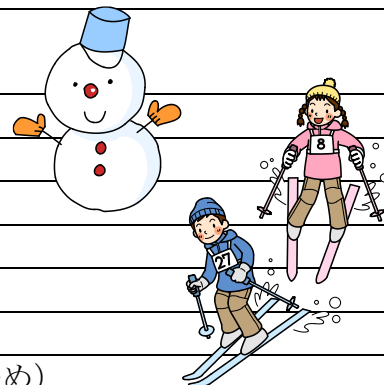
児童アンケートの結果では、第1回と比較して項目別で肯定的評価の割合が増減しています。その中でも、「学校に来るのが楽しい」の肯定的評価が減少していることを大きな課題ととらえ、学校全体として学習や生活の中で、充実感を高められる方策を考え、取り組んでいきます。また、「丁寧な言葉遣い、『さん』をつけて友達を呼んでいる」の項目が全項目で一番低い肯定的評価となりました。その反面、「ふわふわ言葉、ふわふわ行動」の項目は非常に高くなっています。このよさを大切にしながら、相手のことを考えて、子ども同士でも、丁寧な言葉遣いや「さん」付けができるように支援していきます。ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

今回の結果を受け、学校全体では以下のことに取り組んでいきます。

- ・「問いを発見する」「解決方法を見通す」「解決まで試行錯誤を繰り返す、協働する」「学びを振り返り、次に生かす」を意識した授業に取り組んでいく。また、各学級で取り組んでいるタブレットの活用事例を全体に広げ、全校でICTを活用した学力向上に取り組んでいく。
- ・教職員が率先してよいあいさつについて具体的な姿を示す。また、当たり前に行っていることをきちんと認め、さらに意識的に子どもを賞賛することで、当たり前のことをどの子どももできるように励ましていく。
- ・縄跳びなど冬でも体を動かすための活動場所の工夫と学習カードを活用した体育学習の取組を進めていく。雪遊びやスキーなど活動を通して、冬の運動に親しむ機会を設定する。また、発達段階に応じた睡眠の大切さについての指導をしていく。



日(曜)	行事・活動等
3日(火)	1・2年雪遊び体験(妙高青少年自然の家) 三和中入学説明会(6年生、保護者)
4日(水)	全校集会 令和7年度三和小学校後援会総会
6日(金)	P T A三役会
10日(火)	5・6スキー学習(妙高方面)
12日(木)	新入学児童保護者説明会
18日(水)	スクールカウンセラー来校日
19日(木)	委員会活動【次年度引継ぎ】(5, 6年生)
27日(金)	年度末学習参観(2～4限) 学年懇談会(役員決め)



冬の交通安全教室を行いました

本格的な冬になり、降雪や積雪で道路状況が大きく変わってきます。そこで、12月22日に、冬道でも安全を意識するために、1年生、2年生、3年生を対象とした「冬の交通安全教室」を実施しました。

当日は、雨の降っていたため、体育館で三和駐在所長さんから冬でも安全に歩行するために、注意することを教えていただきました。

また、三和区内の除雪業者さんのご厚意で実際の除雪車を見せていただき、危険性を実感することができました。三和小学校駐車場に、7台もの除雪車が並び、子どもたちはその迫力に驚いていました。最後は、実際に除雪車に乗り、除雪車の運転席の目線で、歩行者が見えにくいことを理解することができました。1月に入り、除雪車による道路除雪が増えています。この体験から、雪道の歩行で安全を意識してほしいと願っています。



児童が主体となった委員会活動

令和7年4月に開校した三和小学校は、開校してから子どもたちと共に考え決めたものがあります。その一つが「委員会活動」です。どんな委員会があると三和小学校にとって良いのかを高学年児童が話し合い、委員会活動を決めていきました。また、11月に実施した三和中学校区のいじめ見逃しゼロスクール集会では、学校全体としていじめが起きにくくするために委員会としての取り組んでいることを中学生に発表しました。

毎日の活動に取り組んでいる委員会やイベントを企画、運営している委員会もあります。どの委員会も「三和小学校のために」という気持ちでがんばっています。今後、来年度の設置委員会について話し合い、4年生が見学をとおして、新たなメンバーを決めていきます。児童が主体となった委員会を三和小学校の素晴らしい伝統としていけるよう、自信をもって取り組んでほしいです。



1月14日 SDGs 委員会の発表の様子で